

2023年8月29日（火）
愛知県政策企画局国際課
渉外・交流グループ
担当 橋爪、中根
内線 2256、2445
ダイヤル 052-954-6181

知事の米国・南米渡航中の行事結果について

2023年8月28日（月）午前、知事はJICAブラジル事務所を訪問し、愛知県から海外協力隊に派遣された2名と面談し激励しました。その後、サンパウロ州政府を訪問し、環境・インフラ・物流局長と面談しました。午後には駐サンパウロ日本国総領事公邸を訪問し、桑名総領事から現地情勢を説明いただくとともに、意見交換を行いました。その後、サンパウロ州政府を再訪し、州副知事と面談しました。

1 JICA ブラジル事務所訪問

(1) 日時

2023年8月28日（月）午前9時から午前10時まで
（日本時間8月28日（月）午後9時から午後10時まで）

(2) 場所

JICA ブラジル事務所

(3) 面談者

江口雅之^{えぐちまさゆき}JICA ブラジル事務所長
JICA 海外協力隊 塩崎祐加里^{しおざき ゆかり}氏（青少年活動：児童へのひらがな等日本語の訓練）
荒川真紀^{あらかわ まき}氏（料理：日系人等を対象とした料理教室）

(4) 愛知県側出席者

大村秀章知事
ブラジル愛知県人会 横山^{よこやま}リカルド幸夫^{ゆきお}会長、林^{はやし}アンドレー^{りょう}亮相談役、
伊藤^{いとう}アンテノール^{としはる}俊治相談役

(5) 内容

江口所長からブラジルにおけるJICA事業の概要について説明を受けるとともに、現在愛知県からブラジル（サンパウロ州）に派遣されている2名の海外協力隊員から、それぞれの行っている活動について紹介がありました。

これに対して知事は、「お二人の活動内容を直接聞くことができ、愛知県から世界へ羽ばたき活躍しているお二人を誇りに思う。引き続き健康に留意され、御自身の力を遺憾なく発揮し、ブラジルに貢献してほしい。そして、任期を終えて帰国した後も、日本とブラジルの架け橋となって活躍していただきたい。」と激励しました。



隊員との面談の様子



記念撮影

(右から：江口所長、大村知事
塩崎隊員、荒川隊員)

2 サンパウロ州環境・インフラ・物流局長との面談

(1) 日時

2023年8月28日(月) 午前11時から正午まで

(日本時間8月28日(月) 午後11時から8月29日(火) 午前0時まで)

(2) 場所

サンパウロ州環境・インフラ・物流局庁舎

(3) 面談者

ナターリア・レゼンデ	サンパウロ州環境・インフラ・物流局長
ジョナタス・トリンダーデ	同局次長
ロドリゴ・レヴコヴィツェ	同局森林保全担当官
パトリック・シンドラー	同局国際担当官

(4) 愛知県側出席者

大村秀章知事

ブラジル愛知県人会 横山リカルド幸夫会長、伊藤アンテノール俊治相談役

(5) 内容

レゼンデ局長からは、「大村知事をお迎えできて光栄である。我々は愛知県とのパートナーシップを更に深めたいと考えており、これまでの施策を継続強化するとともに、環境教育と技術イノベーションの分野で更に取組を進めていく。また、民営化する水道局への投資を呼びかけることもあり、今年の10月から12月までの期間に訪日予定である。」との発言がありました。

また、「トヨタから様々な技術を共有していただき、バイオ燃料、^{ざんき}残渣を活用したバイオマス発電やグリーン水素の実証実験など温室効果ガス削減に取り組んでいる。」と述べました。

知事からは、「サンパウロ州は2016年のGoLS（世界目標達成に向けた国際先進広域自治体連合）創設当初からメンバーに加わっていただいております、2018年にMOUを締結して活発に連携できていることを嬉しく思う。これからも交流を更に深めていきたい。」

と述べました。

また、「我々も、環境面でもイノベーションを起こしていきたいと考えている。トヨタは、環境面での取組で世界のトップランナーでありたいと言っていた。これからも、南米最大の都市圏であるサンパウロ州とアジア最大の産業都市圏である愛知県で、連携を深めていきたい。訪日の際には、是非愛知にお越しいただきたい。」と述べました。

レゼンデ局長は「必ず立ち寄らせていただく。」と答えました。



懇談の様子



レゼンデ局長との記念撮影

(参考) 【世界目標達成に向けた国際先進広域自治体連合 (Groupe of Leading Subnational Governments toward Global Biodiversity Targets・略称 GoLS) 概要】

愛知県が、生物多様性条約第10回締約国会議 (COP10) の開催地として、生物多様性保全に係る世界目標である「愛知目標」の達成に貢献していくため、各国において先進的な取組を進めている州・県レベルの広域自治体に参加を呼び掛けて設立した組織。

設立当初の名称は「愛知目標達成に向けた国際先進広域自治体連合」であったが、2022年のCOP15 (カナダ・モントリオール) において新たな世界目標が採択されたことを受けて、名称を「世界目標達成に向けた国際先進広域自治体連合 (GoLS)」に変更した。

○設立年月 2016年8月

○構成メンバー (9団体)

愛知県 (日本)、メキシコ州政府連合 (メキシコ)、カンペチェ州 (メキシコ)、カタルーニャ州 (スペイン)、江原道 (韓国)、江蘇省 (中国)、オンタリオ州 (カナダ)、ケベック州 (カナダ)、サンパウロ州 (ブラジル)

(参考) 【愛知県とサンパウロ州との友好交流及び相互協力に関する覚書概要】

○締結年月日 2018年9月10日

○目的

双方は、緊密な関係を築き、環境、特に生物多様性保全を始め、経済成長、観光、文化にわたる分野において協力する。

3 駐サンパウロ日本国総領事との面談

(1) 日時

2023年8月28日(月)午後0時30分から午後2時まで
(日本時間8月29日(火)午前0時30分から午前2時まで)

(2) 場所

駐サンパウロ日本国総領事公邸

(3) 面談者

くわなりょうすけ
桑名良輔駐サンパウロ日本国総領事

(4) 愛知県側出席者

大村秀章知事

ブラジル愛知県人会 横山リカルド幸夫会長、林アンドレー亮相談役、
伊藤アンテノール俊治相談役

(5) 内容

知事は、「昨日はブラジル愛知県人会創立65周年記念式典に御出席いただき感謝する。総領事におかれては、引き続きブラジル愛知県人会のサンパウロでの活動を支援いただくとともに、当地の日系人社会の発展に力を貸していただきたい。」と述べました。

また、「愛知県には日本で最も多い、6万人ものブラジル人の方が住んでおり、地域の一員として愛知の発展に大きく貢献していただいている。そうした外国人にとって暮らしやすい地域づくりのために、日本語学習の支援等を行っている。」と県の多文化共生施策の取組を紹介しました。

さらに、2018年に県がサンパウロ州と締結した「友好交流及び相互協力に関する覚書」に基づく両地域の取組のほか、ジブリパークなど本県が推進する主要施策について説明しました。

桑名総領事からは、内政や外交、経済を始めとしたサンパウロの現地情勢や日系社会、日伯関係について説明があり、幅広く意見交換を行いました。



記念撮影

(左から：伊藤県人会相談役、桑名
総領事、大村知事、横山県人会会
長、林県人会相談役)

4 サンパウロ州副知事との面談

(1) 日時

2023年8月28日(月)午後2時30分から午後3時40分まで
(日本時間8月29日(火)午前2時30分から午前3時40分まで)

(2) 場所

サンパウロ州政府庁舎

(3) 面談者

フェリシオ・ハムート	サンパウロ州副知事
ルーカス・フェラズ	同州国際交渉局長
マルコ・ロチャ	同州国際交渉担当官
マリリア・マルトン	同州文化・経済・産業創造局長
パトリック・シンドラー	同州環境・インフラ・物流局国際担当官
<small>のむら</small> 野村アウレーリオ	サンパウロ市会議員

(4) 愛知県側出席者

大村秀章知事

ブラジル愛知県人会 横山リカルド幸夫会長、林アンドレー亮相談役、
伊藤アンテノール俊治相談役

桑名良輔駐サンパウロ日本国総領事

(5) 内容

知事は、「愛知県を中心とする地域には、日本国内のブラジル人の約6割が居住している。また、愛知から54社の企業がブラジルに進出して活発にビジネスを行っている。愛知県に本社があるトヨタ自動車の海外初の工場建設はサンパウロ州であり、現在4工場が稼働するなど、愛知は貴州との経済的なつながりが最も深い。さらに、5年前にMOUを締結し、環境分野で若者の交流プログラムも行ってきた。貴州との友好関係を更に深めていきたい。」と述べました。

これに対し、ハムート副知事は、「愛知県とは、環境や生物多様性の分野で様々な連携を行っている。また、トヨタと連携して、グリーン水素やバイオエタノールの実験を行った。サンパウロ州は国であれば世界21位の経済規模があり、愛知県とは今後、更に多くの分野で連携できると考えている。」と述べました。

マルトン局長からは、「サンパウロ州にはアニメ、ゲーム、マンガが広く根付いている。日本はこれらの発信地であり、様々な交流の取組を進めたい。」との発言がありました。

フェラズ局長からは、「エネルギー分野において、トヨタとサンパウロ大学で連携し、グリーン水素とバイオエタノールの実験を行った。愛知県とサンパウロ州は更なる連携の可能性が大きく、現行のMOUを見直し、連携できる事業を拡大できればと考えている。」との発言がありました。

シンドラー国際担当官からは、「今回の大村知事の訪問は、環境や生物多様性の分野はもちろん、愛知県とサンパウロ州の連携の更なる強化・向上につながる。」との発言がありました。

最後に、知事から、「貴州との MOU 締結後、コロナによる制約が 3 年間あったが、これからは更に交流と連携を深めたい。」と述べました。また、「愛知県は昨年、スタジオジブリ作品の世界を表現したジブリパークをオープンしたので、是非お越しいただきたい。」と述べました。



懇談の様子



**記念撮影
中央がハムート副知事**